

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身やご家族の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の 利用目的及び 利用方法》	●研究の名称 細胞診 AI 開発に向けた合成細胞画像生成および既存細胞診画像を用いた性能評価に関する後ろ向き観察研究
	●研究の対象 2015 年以降に、JA 静岡厚生連遠州病院、静岡県立総合病院又は中東遠総合医療センターで子宮頸部細胞診検査を受けられ、その際の細胞診標本から作成されたデジタル画像および細胞診診断情報が、浜松医科大学の先行研究「子宮頸部細胞診における人工知能（AI）の異型細胞検出精度に関する研究」（倫理審査承認番号：21-131）に提供・収集された方約 480 名
	●研究の目的 本研究は、先行研究で収集された子宮頸部細胞診のデジタル画像と細胞診診断情報を用いて、異常細胞を検出・分類する人工知能（AI）の性能を高めることを目的としています。 実際の細胞診画像に加え、細胞の重なり、背景の変化、ピントのずれ、染色の違いなどの条件を調整して作成した画像を AI の学習に用い、実画像のみで学習した AI と比べて、さまざまな観察条件でも安定して異常細胞を検出できるかを調べます。本研究の結果を、個々の方の診療や検査結果の判断に直接用いることはありません。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2031 年 8 月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
《利用し、又は提供 する試料・情報の項目 》	●研究に使用する試料・情報 情報：子宮頸部細胞診のパパニコロウ染色標本をデジタル化した画像、細胞診診断結果、画像解析に必要な画像条件に関する情報 等 試料：使用しません。 氏名、カルテ番号、生年月日その他の直接個人を特定できる情報は、本研究の解析には使用しません。
《利用する者の 範囲》	●機関名および責任者名 研究機関：浜松医科大学 岩下寿秀
《外国にある者 に対する試料・情報の提供 》	この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。
《試料・情報の管理 について責任を有する 者の氏名又は名称》	国立大学法人浜松医科大学
《試料・情報の利用 又は他の研究機関への 提供の停止(受付方法含む) 》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手 または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたのご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 先進機器共用推進部 担当者： 栗田佑希 TEL： 053-435-2346 E-mail： kuri358@hama-med.ac.jp